

ハードラインC-1200

鉛・クロムフリー



長年の実績を誇る常温型塗料です。

路面に塗布した場合、乾燥硬化が非常に速く、密着力のすぐれた塗膜を形成します。

さらに完全に乾燥硬化した塗膜は、路面に順応し、すぐれた耐摩耗性、耐衝撃性を発揮します。

とくに、ペイントハンドマーカ、ペイントマーカ車等の機械塗装に最適です。

■特長

1.耐候性が優れている

白は黄変性が少なく、白色性に富んでいます。また、気温や気象の変化に対する耐候性にも優れています。

2.乾燥性が優れている

乾燥が速いため、開放時間が短縮されますので長時間の交通阻害を起こすことはありません。

アスファルト舗装上への塗装でも、溶剤の浸透による変色・変質・乾燥の遅れ等を起こしにくいです。

(注) コンクリート上の塗装・ガラスビーズを散布した場合等では、多少乾燥時間が変わります。

3.耐久性が優れている

従来の溶剤系路面標示用塗料に比べ摩耗量が少なく耐久性に優れています。また、耐水性、耐アルカリ性等の耐久性にも優れています。

4.作業性が優れている

機械施工に適した塗料設計ですが、ハケ塗り、ローラー塗りも可能です。

■ハードラインC-1200品質規格

試験項目		品質 (JIS K 5665 1種B)
容器の中の状態		かき混ぜたとき、堅い塊がなく、一樣になる
密度 (23℃) g/cm ³		1.3以上
粘度 KU値		70~100
塗膜の外観		異常がない
タイヤ付着性		タイヤに付着しない
隠蔽率 %	白	97以上
	黄色	80以上
拡散反射率 (白に限る) %		80以上
にじみ	白	にじみがない
	黄色	にじみがない
耐摩耗性 (100回転当たりの摩耗減量mg)		500以下
耐水性		異常がない
耐アルカリ性		異常がない
加熱残分 (質量分率%)		60以上
ガラスビーズ付着性		塗膜にむらなく付着する
ガラスビーズ固着率 %		90以上
塗膜中の鉛の定量 (黄色に限る) (質量分率%) ^{a)}		0.06以下
塗膜中のクロムの定量 (黄色に限る) (質量分率%) ^{a)}		0.03以下

a) 白については、鉛及びクロムの化合物を含有していないため、この試験は適用しない。

ハードラインC-1200

■用途

- 中央線、境界線、外側線、図示標示
- 空港の誘導路、滑走路
- 簡易舗装の仮ライン
- 工場内、駐車場、車庫等の区分線

■色 白、鉛・クロムフリー黄

■施工上の注意事項

1. コンクリート面への施工について

コンクリート舗装は、アルカリ分とコンクリートのレイタンス（コンクリート打設後に現れる浮遊物＝あく）があるため、付着阻害を生じる場合がありますので、下記要領にて塗装してください。

- コンクリート打設後、3週間以上の養生期間を置いてから塗装を行ってください。
- 路面清掃を徹底してください。
- 新設コンクリート舗装の場合は、#800TYプライマーを使用してください。
- 旧塗膜があり、旧塗膜が著しく劣化している場合は、除去した後、#800TYプライマーを使用してください。

2. ローラー塗装とにじみについて

にじみの少ない塗料ですが、希釈するとローラー塗装の際

■標準塗装仕様例

(ロス含む)

材料	仕様	15cm幅のライン 1,000m当たりの使用量
塗料		50L
ガラスビーズ		39kg

※塗装仕様は、発注官庁により異なる場合があります。

■容量 石油缶：14L、ドラム缶：160L

にじみを助長することになりますので、塗料は希釈しないでご使用ください。希釈する場合は、合成シンナーNo.4を使用し、10%以内にしてください。尚にじみを生じた場合には、2回塗りして頂きますとにじみを止められます。

※塗装用具等の洗浄にも合成シンナーNo.4をご使用ください。

3. 他種・他社の塗料との混合は避けてください。

4. その他

- 降雨直後等の濡れている路面への施工は避けてください。
- 凍結路面および凍結防止剤散布面への施工は避けてください。
- 塗装面の泥、油等は除去してから塗装してください。
- 塗料はよく攪拌してご使用ください。
- 必要以上の厚塗りは乾燥を遅らせ、また逆に薄塗りは耐久性が劣る原因になりますので適正塗布量で塗装してください。

■取扱上の注意事項

吸入すると中毒をおこすおそれがありますから、取扱いには下記の注意事項を守ってください。

1. 取扱い作業場所には局所排気装置を設けてください。
2. 容器から出し入れするときは、こぼれないようにしてください。もしこぼれた場合には、砂等を散布したのち処理してください。
3. 取扱い中は、できるだけ皮膚にふれないようにし必要に応じ、有機ガス用防毒マスクまたは送気マスク、保護手袋、前掛け等を着用してください。

4. 取扱い後は、手洗いおよびうがいを充分行ってください。
5. 作業衣等に付着した場合は、その汚れをよく落としてください。
6. 一定の場所を定めて貯蔵してください。
7. クロム酸鉛は入っておりません。引火性の高い溶剤を使用していますので御注意ください。

火気厳禁・第一石油類・危険等級II

■全般的注意

- (1) 製品ご使用の際には、当販促物の他、製品本体記載の注意事項およびSDS(安全データシート)・施工仕様書をよくお読みください。
- (2) 改良等のため、①製品の中身・仕様 ②販促物の内容等は将来予告なしに変更する場合があります。
- (3) 当販促物に表示してあります塗り面積、工法はあくまでも

設計上の標準的な数値です。塗装の際の諸条件によって増減する場合があります。

- (4) 製品本体および当販促物に記載されている、定められた用途以外には使用しないでください。またご使用方法等につきましてご不明の点がございましたら、必ずご使用前に当社にお問い合わせください。

アトミクス株式会社

■道路事業部 〒174-8574 東京都板橋区舟渡3-9-6 TEL(03)3969-1552(直通) FAX(03)3968-7300

■営業部 〒174-8574 東京都板橋区舟渡3-9-6
■受注センター 〒346-0101 埼玉県久喜市島崎町昭和沼6
■大阪支店 〒574-0053 大阪府大東市新田旭町2-22
■札幌営業所 〒001-0014 札幌市北区北十四条西1-2-5(三晃ビル403)
■仙台営業所 〒982-0011 仙台市太白区長町6-8-7(ハイコートアイ1F)
■新潟営業所 〒950-0982 新潟市中央区堀之内南2-19-14(和合ビル)
■名古屋営業所 〒462-0043 名古屋市中区八代町1-9(北村ビル2F)

TEL(03)3969-1552(直通) FAX(03)3968-7300
TEL(0480)65-3111(代表) FAX(0480)65-3112
TEL(072)872-3111 FAX(072)872-1222
TEL(011)738-6070 FAX(011)738-6071
TEL(022)249-7371 FAX(022)249-7372
TEL(025)244-8011 FAX(025)244-8012
TEL(062)914-3900 FAX(062)916-0892

■広島営業所 〒739-1734 広島市安佐北区口田1-8-17(小夫家ビル) TEL(082)845-2202 FAX(082)845-2203
■福岡営業所 〒812-0863 福岡市博多区金の隈1-33-31 TEL(082)503-5200 FAX(082)503-5308
■久喜工場 〒346-0101 埼玉県久喜市島崎町昭和沼6(久喜臨工業団地内) TEL(0480)65-7331 FAX(0480)65-3112
■岡山工場 〒708-1312 岡山県瀬田郡奈義町502-11(東山工業団地内) TEL(0868)36-7000 FAX(0868)36-7010
■加須工場 〒347-0017 埼玉県加須市南篠崎1-12-1(加須工業団地内) TEL(0480)65-1159 FAX(0480)65-7146
●本社 〒174-8574 東京都板橋区舟渡3-9-6 TEL(03)3969-3111(代表) FAX(03)3968-7300